

「年賀状について」

年賀状とは何？

ヨランダ： 真服屋さん、こんにちは。あら、何を持っているんですか？

真服屋： 年賀状ですよ。郵便局で今買って来たんです。

ヨランダ： 年賀状とは何ですか？

真服屋： 「年賀状」は、新年を迎えるに際して出すあいさつの手紙です。友達や親戚の他、仕事で付き合いのある会社に出す人もいますね。

ヨランダ： お正月の習慣なんですか？

真服屋： はい。お正月に年賀状は欠かせないものですね。1月1日の元旦に、各家の郵便ポストに配達されます。年賀状には、日頃のお付き合いに感謝し、今年もよい関係を築きましょうという気持ちが込められているんですよ。

年賀状の歴史

ヨランダ： 昔から年賀状はあるんですか？

真服屋： はい。日本では昔から、新しい年を迎えるとあいさつのために訪問する習慣がありました。遠く離れて会えない人には手紙を送ったそうです。10世紀、平安時代後期に書かれた本に、新年のあいさつの文章の例がのっているんですよ。

ヨランダ： まあ、とても古いんですね。

真服屋： 今のような形で、はがきで年賀状を送るようになったのは、郵便制度が整った明治時代後期の1900年頃からです。21世紀を迎えて、最近ではパソコンや携帯電話の発達で、Eメールで新年のあいさつを送ることも増えていきますね。でもメールは味気ないと思いますね。やっぱりはがきの年賀状を見るのは新年の楽しみです。

年賀状の書き方

ヨランダ： 年賀状を書くにはどうすればいいんですか？

真服屋： まず忘れてはいけないことは...

一般の郵便と区別した、「年賀」と書いたはがきを使う。

自分で年賀状を作る場合には、切手の下に赤字で「年賀」と書く。

郵便局で発売される「お年玉付き年賀はがき」を使うのがおすすめ。

1月1日に確実に宛先に届けるには、12月15日～24日に出す。

眞服屋： 通信面の書き方は...

文頭に新年のお祝いの言葉を大きめに書く。

例 「明けましておめでとうございます」「謹賀新年」「賀正」など。

日頃のお付き合いへの感謝、近況報告などを簡潔に書く。

新年の日付を入れる。平成・西暦のどちらでも OK。

文章の見本はこちら

<http://www.nengasyotyuu.com/nenga/nbashic/>

眞服屋： お祝いの言葉や絵が印刷された年賀状も市販されています。印刷屋に頼むこともできますし、パソコンを利用して自分で年賀状を印刷する人も多いですね。

ヨランダ： 「お年玉付き年賀はがき」とは何ですか？

眞服屋： 郵便局で売り出される、1枚ずつに番号がついた年賀はがきです。翌年1月に抽選でプレゼントが当たる番号が発表されます。当たると様々なプレゼントがもらえます。これを楽しみにしている人も多いですね。

ヨランダ： 面白いですね。プレゼントが当たったらうれしいですね。

注意すること

眞服屋： ただし、親・兄弟・子供などの身内が年内に亡くなった場合は、「喪中なので、年賀状は出せません」という知らせである「喪中はがき」を出します。また喪中はがきが届いた場合は、その相手に年賀状は出しません。

ヨランダ： なるほど。自分が出さなかった人から年賀状が届いたらどうすればいいんですか？

眞服屋： 返事に年賀状を出してかまいません。でも1月7日を過ぎたなら、「明けましておめでとう」ではなく、「寒中お見舞い申し上げます」と書くといいですね。

ヨランダ： 日本人はどのくらい年賀状を出すんですか？

眞服屋： 一人で平均30枚前後の年賀状を出すそうです。忙しい年末に年賀状を書くのは大変ですが、デザインや文章を考えるのも楽しいものですよ。

ヨランダ： よくわかりました。ありがとうございます。でも私に年賀状が書けるかしら？

眞服屋： 「明けましておめでとうございます」「2008年」「今年もよろしく願います」文章はこれだけでも OK です。イラストや写真を使ってもいいですよ。

ヨランダ： それならできそうですね。私も郵便局に行って年賀状を買ってきます。

眞服屋： 早めに準備して少しずつ書いていくといいですよ。行ってらっしゃい！

参考

年賀状・暑中見舞いドットコム

<http://www.nengasyotyuu.com/>

年賀状博物館

<http://www.nengahaku.jp/>